

第1回 飯野ビルディング、日比谷パークフロント

周辺のみどりにつながる オフィスビルにおける生態系に配慮した緑化

1 日時

令和元年 11月7日(木曜日) 13:00~16:10 (受付開始 12:40)

2 会場及び講習内容

(1) 緑地概要説明

日比谷図書文化館 4階 スタジオプラス (小ホール) (東京都千代田区日比谷公園 1-4)

(2) 現地講習

飯野ビルディング (東京都千代田区内幸町 2-1-1)

日比谷パークフロント (東京都千代田区内幸町 2-1-6)

3 定員

30名

4 雨天時

少雨決行。大雨時は、日比谷図書文化館にて緑地概要説明等を実施。

<現地講習先 緑地紹介>

飯野ビルディング

飯野ビルディングは、「100年先まで愛されるビル」をコンセプトとした最先端の環境配慮ビルです。その屋外緑地「イイノの森」では、都市における生物多様性の保全と創出を目指し、周辺の環境に適した在来種主体の森づくりに取り組んでいます。

植栽計画は、潜在自然植生を参考とし、皇居東御苑の雑木林、愛宕山神社の社叢林、愛宕山の斜面林など、周辺緑地の植生調査結果を反映して作成しました。維持管理においては、農薬を極力使用しない方針を定めるとともに、落ち葉を処分せずに残す、剪定枝の一部を緑地内に堆積して昆虫等のすみかをつくるなど、生きものへの配慮を行っています。



日比谷パークフロント

日比谷パークフロントは、日比谷公園に近接する立地特性を生かし、豊かな緑に包まれた「公園の中のオフィス」をコンセプトとして、オフィス環境のいたるところに緑と触れ合える機会を設けています。千代田区の生物多様性地域戦略を踏まえ、周辺の緑地空間と一体となって緑豊かな環境を創造することにより、緑の連続性を拡充し、地域全体の生物多様性の向上へ寄与することを目指しました。

在来種をベースとした植栽に加え、地域に飛来・生息する鳥やチョウの食餌木や食草を取り入れる、巣箱やバードバスを設ける等の工夫を行っています。



集合場所 (雨天時と同じ)

日比谷図書文化館 4階

スタジオプラス (小ホール)

(東京都千代田区日比谷公園 1-4)

- 東京メトロ丸の内線・日比谷線「霞ヶ関」駅
B2出口 徒歩3分
- 都営地下鉄三田線「内幸町」駅
A7出口 徒歩3分
- 東京メトロ千代田線「霞ヶ関」駅
C4出口 徒歩3分
- JR「新橋」駅
日比谷口 徒歩10分

